

農林水産商工常任委員会資料

(平成24年10月10日)

| 項目 | ページ |
|-----------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1 鳥取県と株式会社ファミリーマートとの包括連携協定の締結について 【商工政策室】 | 1 |
| 2 鳥取県地域経済変動対策資金の発動について 【経済通商総室(経営支援室)】 | 2 |
| 3 「鳥取ブランド展 in ロシア 2012」の実施結果について 【経済通商総室(通商物流室)】 | 3 |
| 4 第28回鳥取県技能祭の開催について 【雇用人才総室(労働政策室)】 | 4 |
| 5 優れた技能者等の表彰について 【雇用人才総室(労働政策室)】 | 5 |
| 6 第50回技能五輪全国大会への鳥取県選手団の出場について 【雇用人才総室(労働政策室)】 | 7 |
| 7 緊急雇用創出事業の平成24年度予備枠の執行状況について (9/28現在) 【雇用人才総室(雇用就業支援室)】 | 8 |
| 8 アロイ工業株式会社の鳥取市・若桜町への生産拠点等の開設について 【産業振興総室(企業立地推進室)】 | 9 |
| 9 コンテンツ制作関連企業(株)スター、デジタルハリウッド STUDIO 米子の県内進出について 【産業振興総室(企業立地推進室)】 | 10 |
| 10 とっとり産業フェスティバル2012&鳥取環境ビジネス交流会2012の開催結果について 【産業振興総室(产学研官連携室・次世代環境産業室)】 | 11 |

商 工 労 働 部

鳥取県と株式会社ファミリーマートとの包括連携協定の締結について

平成24年10月10日
商工政策室

鳥取県と株式会社ファミリーマートは、緊密な相互連携と協力による活動を推進することにより、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、県民サービスの向上及び地域の活性化を図ることを目的として、「包括連携に関する協定」を締結します。

記

1 協定内容

(1) 協定期間 平成24年10月17日～平成25年10月16日（以後1年更新）

(2) 包括連携協定の項目

| | |
|------------------------------------------------------|-----------------------------|
| ア 鳥取県商品の販売、オリジナル商品の開発・販売に関すること～「食のみやことつとり」の推進に関すること～ | オ 子ども・青少年育成に関すること |
| イ 鳥取県の県政・観光情報の発信等に関すること | カ 高齢者・障がい者支援に関すること |
| ウ 地域防災に関すること | キ 環境対策・リサイクルに関すること |
| エ 地域の安全・安心に関すること | ク 健康増進・食育に関すること |
| | ケ その他県民サービスの向上・地域の活性化に関すること |

〔協定に基づく主な具体的な取組〕（下線は鳥取県独自若しくは鳥取県の特徴を活かした取組）

- 「食のみやことつとり」の全国発信・ブランド化を目指した商品開発・販売
 - ・「包括協定記念・鳥取県フェア」として、鳥取県商品を使用した弁当などのオリジナル商品6品を中国地方約400店で販売（調印式当日(10/17)から2～3週間実施）
 - ・鳥取県商品を販売する「鳥取県商品コーナー」を鳥取県内46店舗に常時設置
 - ・県内企業育成に向けた商品品評会等への参加・商品販売の実施
- 「鳥取県政・観光情報発信コーナー」として、県政・観光等のパンフレットを配架する智頭杉を活用した専用ラックを鳥取県内46店舗に常時設置
- 認知症サポーター・あいサポート運動への参画・協力（9月下旬に各店舗従業員を対象に第1回研修を実施済み。今後も継続的に研修を実施予定）
- レジ袋削減に向けた鳥取県オリジナル「レジ袋不要カード」の設置
- 鳥取県地域活性化総合特区事業への参画・協力
- ファミリーマートの物流を活用した道路等の公共土木施設損壊情報の通報への協力

2 調印式

- (1) 日時 平成24年10月17日(水) 10：15～11：00
- (2) 場所 知事公邸 第一応接室
- (3) 内容
- ・協定書署名
 - ・「包括協定記念・鳥取県フェア」の販売商品発表、試食
(鳥取県商品を使用した弁当などのオリジナル商品6品)

【参考】ファミリーマートの概要

| | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|--------------------|
| 【会社名】株式会社ファミリーマート | 【所在地】東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 | 【代表者】代表取締役社長 上田 準二 |
| 【売上高】1兆5,347億円(2012年2月期)、コンビニエンスストア業界第3位、筆頭株主 伊藤忠商事(株) | | |
| 【店舗数】国内店舗数 約9,000(うち中国地方 約400)、海外店舗数 約12,000(うち韓国 約7,000) ※ 鳥取県内に46店舗、24年6月に米子市に物流拠点となる新設センターを稼働。 | | |
| 【その他】・全国37府県と連携協定締結済み(中国地方では、島根・岡山・広島と締結済、山口と調整中) ・「あなたと、コンビニ、Family Mart」というスローガンのもと「人と社会とつながる企業へ」を目指す。 | | |

鳥取県地域経済変動対策資金の発動について

平成24年10月10日

経済通商総室

経営支援室

平成24年9月に中国国内で発生した対日抗議活動（以下「抗議活動」という。）によって、現地工場に著しい被害を受けた県内中小企業者が発生したところですが、観光客の減少などの間接的な影響も懸念されることから、鳥取県企業自立サポート融資（鳥取県制度融資）「鳥取県地域経済変動対策資金」を発動することとしました。

記

1 対策枠の概要

地域経済に大きな影響を及ぼす経済変動事象（県指定）や、県内中小企業者と広範な取引関係を有する事業者（県指定）の事業活動の変化によって、経営に深刻な影響を受けた県内中小企業者を融資対象とする「鳥取県地域経済変動対策資金」に、次の2つの対策枠を新設します。

（1）海外事業被害復旧支援枠

| | |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 融資対象者 | 抗議活動により、中国国内の工場又は事務所等（以下「工場等」という。）の施設又は設備等が自らの責によらない事由で滅失する等の著しい被害を受けて、工場等の操業停止などに伴い事業活動に大きな支障が生じている県内中小企業者 |
| 資金使途 | 運転資金、設備資金、借換資金 |
| 融資限度額 | 2億8,000万円 |
| 融資期間 | 10年以内（据置3年以内を含む。） |
| 融資利率 | 信用保証あり 年1.43パーセント（変動金利） 信用保証なし 年1.68パーセント（変動金利） なお、工場等の復旧に要する事業資金については、次の特別利率を適用。 特別利率 〔・信用保証あり 年0.6パーセント（変動金利） ・信用保証なし 年0.7パーセント（変動金利）〕 |
| 信用保証 | 信用保証の利用は任意とする。 信用保証ありの場合の保証料率は、年0.45～1.08パーセント。 |

（2）海外情勢変化対策枠

| | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 融資対象者 | 抗議活動により影響を受けた県内中小企業者のうち、次のいずれかの要件を満たすもの ア 最近3か月間の月平均売上高等が前年同期比5パーセント以上減少している者 イ 最近1か月（実績）とその後2か月を含む3か月間の売上高等見込みが前年同期比5パーセント以上の減少が見込まれる者 |
| 資金使途 | 運転資金、設備資金、借換資金 |
| 融資限度額 | 2億8,000万円 |
| 融資期間 | 10年以内（据置3年以内を含む。） |
| 融資利率 | 信用保証あり 年1.43パーセント（変動金利） 信用保証なし 年1.68パーセント（変動金利） |
| 信用保証 | 信用保証の利用は任意とする。 信用保証ありの場合の保証料率は、年0.45～1.08パーセント。 |

2 融資枠 20億円（鳥取県地域経済変動対策資金の融資枠総額）

3 取扱期間 平成24年10月11日から平成25年3月31日申込受付分まで

「鳥取ブランド展 in ロシア 2012」の実施結果について

平成24年10月10日
経済通商総室
通商物流室

このたび、ウラジオストク市において開催された「第16回極東食品展示会 DALAGRO & FOODPRODUCTS」（主催：ダリエキスポセンター、協力：ロシア連邦沿海地方行政府）に鳥取県ブースを出展し、県内企業による商品販売、商品PRを行うとともに、環日本海貨客船航路や本県観光などのPRを展開する「鳥取ブランド展 in ロシア 2012」を実施しました。

1 「鳥取ブランド展 in ロシア 2012」概要

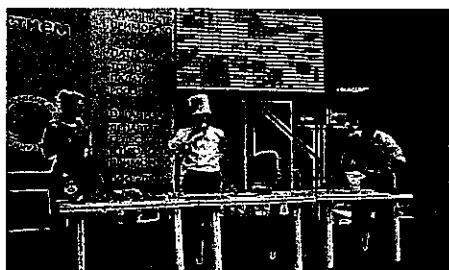
- (1) 期間 平成24年10月3日（水）から5日（金）まで
- (2) 場所 ウラジオストク市（スポーツコンプレックス「チャンピオン」）
- (3) 主催 とつとり国際ビジネスセンター（公財）鳥取県産業振興機構
鳥取県ウラジオストクロシアビジネスサポートセンター
- (4) 出展企業 (株)エムコ（黒にんにく）、(有)かのや（粉末スープ、お菓子等）、(株)澤井珈琲（珈琲）
(株)シャルビー（化粧品）、全国農業協同組合鳥取県本部（梨等）、鳥取グリコ（カレー）、農業生産法人福成
- (5) 訪問団 金田昭（公財）鳥取県産業振興機構理事長他 計22名

2 実施結果及び今後の展開

- (1) 展示会には期間中、約1万2千人が来場し活況を呈した。特に、鳥取県ブースは、立錐の余地もないほど継続的にお客様が訪れるなど最も賑やかなブースとなった。本県の他には、青森県、新潟県、舞鶴港、韓国江原道からのブース出展もあった。
- (2) 現地報道関係者の関心も高く、テレビ、新聞などで多くの時間と紙面を割いて報道され、本県のPRにも効果的だった。（例：OTBテレビ、リツツア23テレビ、プリマ・メディアなど）
- (3) 「鳥取ブランド展」における商品販売については、現地バイヤー等の協力も得ながら実施したところ、試食が販売に効果的に結びついた企業、予定していた商品を完売した企業がでるなど、ロシアにおいて「鳥取ブランド」が販売力を有するという確かな手ごたえを得ることができた。
- (4) 会場内の本県のステージイベントでは、出展企業によるプレゼンテーション、環日本海貨客船航路や鳥取県観光のPRを行ったほか、在ウラジオストク総領事公邸料理人及びウラジオストク市内日本食レストランシェフの協力を得て、鳥取県食材を使った料理デモンストレーションも実施した。
- (5) このたびの企業出展では、商品販売を行った企業と商品PRのみを行った企業があったが、いずれの企業も概ね出展に対する満足度は高く、「引き続きロシア展開に向けた活動を継続していきたい。」、「鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンターの支援により効果的な販売やPRにつながった。」など評価する声があった。
- (6) 今後は、「とつとり国際ビジネスセンター」、「鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンター」において、このたびの出展企業のロシア展開を継続的にフォローアップするとともに、新たにロシア展開を考えている県内企業に対して、商談会の設定や販売促進活動に向けた協力・支援を継続していきたい。



多くの来場者が詰めかけた鳥取県ブース前



在ウラジオストク総領事公邸料理人による
鳥取県食材を使った料理デモンストレーション

第28回鳥取県技能祭の開催について

平成24年10月10日
雇用人材総室
労働政策室

生活や産業を支える技能の重要性を県民の皆様に広く周知し理解していただくため、下記のとおり鳥取県技能祭が開催されます。

記

1 開催日時 平成24年10月21日（日）午前9時30分から午後3時30分まで

2 会場 ポリテクセンター鳥取（鳥取市若葉台南）

※鳥取駅南口発着の会場直行シャトルバス（往復4本）が運行されます。

3 内容

（1）主な内容

技能者表彰式典、技能士による技能実演・解説、子ども向けものづくり体験 他

（2）今回の注目イベント

① 技能検定実技試験体験（10:30頃～11:30頃、中庭奥の通路）

・来年度受検予定の現役高校生を対象とした受検体験

・1級技能士による模範・実技指導

実施職種 造園工事作業（「四つ目垣」製作）

参加者 鳥取湖陵高校など高校生20名程度

② 【初】とび技能士「小屋組み」実演（10:00～11:30、13:00～14:30、中庭）

・各種工事の安全を守る「足場」に使われる単管（鉄パイプ）を用いて、とび技能士が小屋の組立てを実演。単管を自在に操る技能にご注目ください！

③ 【初】型枠技能士、鉄筋技能士による「耐震構造」解説（10:00～12:00、中庭）

・「耐震補強って何だろう？」一鉄筋建物の柱を、型枠と鉄筋の技能士が製作し、断面を展示します。地震に強い「柱の中」を覗いてみよう！

④ 【初】木工実演・全国大会銀メダリスト登場！（10:00～14:00（途中休憩含む）、体育館）

・平成24年9月に兵庫県神戸市で開催された第28回全国青年技能競技大会（建築大工部門）の銀メダリストが、課題作品「四方転び踏み台」の製作を実演します。（時間の制約上、一部行程のみ）

4 主催 鳥取県技能士会連合会

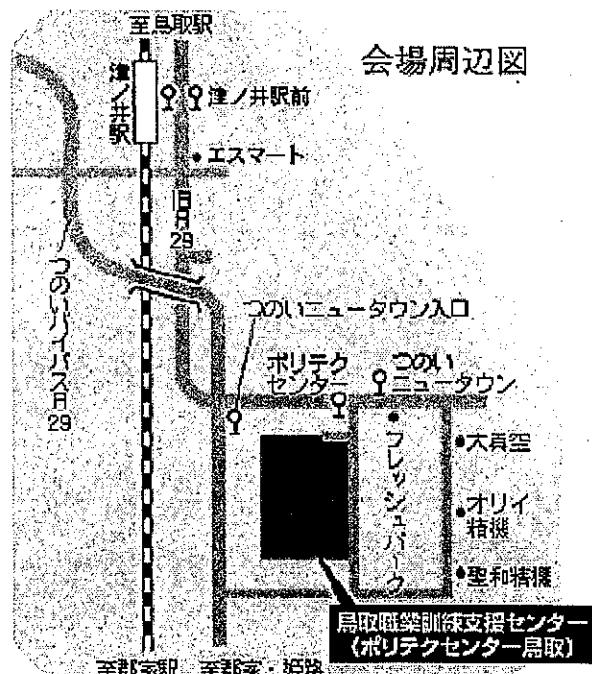
5 後援 鳥取県

鳥取県職業能力開発協会
全国技能士会連合会

6 昨年度の概要

（1）日時 平成23年11月5日（土）～6日（日）

（2）会場 ポリテクセンター鳥取



優れた技能者等の表彰について

平成24年10月10日
雇用人材総室
労働政策室

平成24年度「優れた技能者」(鳥取県知事表彰)及び「鳥取県高度熟練技能者(とっとりマイスター)」(鳥取県知事認定)について、下記のとおり決定しました。

記

1 「優れた技能者」鳥取県知事表彰 (6名)

広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、技能者の地位の向上と技能水準の向上を図ることを目的に、優れた技能を有する方を毎年表彰しています。

| 氏名 | 職種 | 優れた技能の概要 |
|-----------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| うえたせいじ 上田征治 (八頭町) | 左官 | 左官の技の極みとも言える芸術的かつ独創的な錫絵製作は、国内でも稀少で優れた存在。原色アクリル絵の具を用いた独自の鮮やかな色づかいと、今にも動きだしそうな立体感と躍動感にあふれた作品は、見る者を楽しませる。 |
| たなか ひろゆき 田中 洋之 (倉吉市) | 建築大工 | 倉吉白壁土蔵群や県中部各地の伝統的建築物(県市町指定文化財等)の保全に欠くことのできない建築大工職人。特に精緻で特殊な社寺の改修・復元に際しては、ミニチュアを製作して施工確認するなど、工夫のアイディアに富む。 |
| なかがわ としあき 中川 利明 (鳥取市) | 建築板金 | 鋼板製工法標準に基づき施主の要望に柔軟に対応しつつ、自然景観との調和や耐久性に配慮した独自のデザイン性のある施工に優れる。特に、家屋の雨漏りや結露などの原因を的確に分析し解消する屋根葺き・外壁工事の評価は高い。 |
| まつしま いさむ 松島 勇 (鳥取市) | 広告美術 | 昼夜で異なる街並み・都市景観との調和を図り、見映えの良さを追求する、ネオン看板製作の第一人者。昨今は省電力のLED化を推奨、光の強弱や建物との調和を図るデザイン提案に優れた技能を発揮、新技術との融合を図る。 |
| まるやま けんじ 圓山 賢治 (鳥取市) | とび | 作業員の作業能力・熟達度等に合わせた指導・教育のできるリーダー的存在で他の技能者の模範。足場を確実に組み工事全体の安全確保徹底に努力を惜しまず、常に現場ごとに施工態様を見直しロスを削減、生産性向上につなげている。 |
| やました じろう 山下 二郎 (倉吉市) | 日本料理 | 食事制限のある方に向け、綿密な栄養価・成分分析を効率的に行い、療養食を会席料理として完成させる「食のバリアフリー」手法を独自に開発。腎臓病・糖尿病・高血圧等症状に合わせ旬の食材選定、調理方法や味付けにも気を配る。 |

2 「鳥取県高度熟練技能者(とっとりマイスター)」鳥取県知事認定 (4名)

本県製造業の基盤となる職種(機械加工など26職種)において優れた技能・技術を有し、後継者育成に意欲のある方を毎年認定しています。

| 氏名 | 所属 | 職種 | 優れた技能の概要 |
|----------------------------|------------------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| おだに ひろし 小谷 弘 (米子市) | 鳥取県金属熱処理協業組合 | 金属熱処理 | 浸炭熱処理の工程に長年従事し、顧客要求の耐摩耗性、耐疲労強度等、機械的性質向上のための熱処理技術に関し知識は深く経験は熟達。特に熱処理後の冷間歪み矯正技術に優れる。少人数体制での品質確保のため職員の多能工化など人材育成にも取り組む。 |
| たかはし よしみ 高橋 義美 (八頭町) | (株)高橋 | 溶接 | 県内の鉄工関係事業所で唯一の一級技能士経営者。鉄工業務のキャリアは50年を超え、ガス切断、アーク溶接、加熱曲げ加工、ヤスリ加工といった技能を駆使、鉄骨材を自在に操る熟練の技能は県内でも指折り。 |
| たかみ くにお 高見 邦夫 (大山町) | (株)片木アルミニウム製作所 大山工場 | 機械加工 | 国内でも数少ないアルミニウム板材メーカーの中で、自社の冷間圧延技術・製造ノウハウを独自に確立。製品仕様、社内規格決定等の製造業務の他、管理職として従業員の育成計画策定等にも携わり、後継者育成に貢献。 |
| たなか としかず 田中 敏和 (岩美町) | FDK 鳥取(株) | 機械保全 | ニッケルカドミウム電池極板の製造責任者として品質改善に取り組み、歩留り向上を極限まで追求、実現し、生産性向上に大きく寄与。日常の設備診断に余念がなく、長年携わる製造と設備予防保全の技能レベルは極めて高い。 |

3 表彰式及び認定式

期日 平成24年10月21日(日)午前9時30分から

会場 ポリテクセンター鳥取(鳥取市若葉台南) ※第28回鳥取県技能祭会場内にて実施

【参考】技能関係の主な表彰制度

| 区分 | 優秀技能者表彰 | | 高度熟練技能者認定制度 |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 表彰名 | 卓越した技能者 (現代の名工) | 優れた技能者 | 鳥取県高度熟練技能者 (とっとりマイスター) |
| | 厚生労働大臣表彰 | 鳥取県知事表彰 | 鳥取県知事認定 |
| 創設 | 昭和42年 | 昭和47年 | 平成10年 |
| 表彰(認定) 基準 | 県内に就業している者のうち 次の要件を満たす者。 ① 当該技能が全国を通じて 第一人者と目されているこ と。 ② 現に表彰に係る技能を要 する職業に従事してい る者。 ③ 就業を通じて後進技能者 の指導を行い、技能者の育 成に寄与するとともに、技 能に関する改善により生産 性の向上に寄与してい るこ と。 | 県内に就業している者のうち 次の要件を満たす者。 ① 優れた技能を有する者 ※技能検定1級以上の保持(技 能検定職種にない職種の者に ついては、その技能が県下で 最高水準にある)者。 ② 現に表彰に係る技能を要す る職業に従事してい る者。 ③ 技能を通じて、労働者の福 祉の増進及び産業の発展に 寄与した者。 ④ 他の技能者の模範と認めら れる者。 ⑤ 過去の技能に関し、国・県 の表彰を受けていない者。 | 本県製造業の基盤となる職種 (製造業全般26職種)につい て優れた技能・技術を有し、後 継者育成に意欲のある者。 ① 技能検定職種の場合は1級 以上を所持してい る者。 ② その職種に関し15年以 上の実務経験がある者。 ③ 現に県内の企業においてそ の職業に従事してい る者。 ④ 技能・技術の継承、後継者 育成等に意欲を有する者。 |
| 累計の受賞 (認定)者数 | 31名(鳥取県分) (今年度分を含まない) | 150名 (今年度の6名を含む) | 74名 (今年度の4名を含む) |

第50回技能五輪全国大会への鳥取県選手団の出場について

平成24年10月10日
雇用人材総室
労働政策室

満23歳以下の青年技能者が技能の日本一を競い合う第50回技能五輪全国大会（主催：中央職業能力開発協会）に、本県選手団が出場します。

記

1 第50回技能五輪全国大会の概要

- (1) 開 催 平成24年10月26日(金)～29日(月) (競技は27日(土)、28日(日))
- (2) 会 場 長野県松本文化会館(松本市水汲)、やまびこドーム(松本市空港東)等
- (3) 主 催 等 主催：中央職業能力開発協会 後援：厚生労働省、各都道府県ほか
- (4) 競技職種 41職種(建築大工、日本料理、造園、旋盤、フラワー装飾等)
- (5) 表 彰 職種ごとに1位(1人以内)、2位(3人以内)、3位(3人以内)、敢闘賞(若干名)
- (6) 参加資格 2012年で満23歳以下であり、都道府県職業能力開発協会会長または業界団体等からの被推薦者

2 鳥取県選手団(年齢は10月25日現在)

| 区分 | 職種 | 氏名 | 年齢 | 所属・備考 |
|----|------|-------|----|------------------------------|
| 選手 | 建築大工 | 岡田 淳哉 | 21 | 宮原建築事務所(米子市) |
| 選手 | 造 園 | 加藤 計哉 | 17 | 鳥取湖陵高(3年) |
| 選手 | 造 園 | 米井 大稀 | 18 | 鳥取湖陵高(3年) |
| 選手 | 日本料理 | 井上 貴憲 | 23 | 芙蓉別館(米子市) ※2年連続出場(昨年は敢闘賞) |
| 選手 | 日本料理 | 岩坪 友貴 | 21 | 有限会社養生館(湯梨浜町) |
| 団長 | 一 | 横井 裕一 | — | 鳥取県職業能力開発協会 専務理事兼事務局長 |

※各業界団体(技能士会等)からの推薦に基づき、鳥取県職業能力開発協会が主催者に推薦。

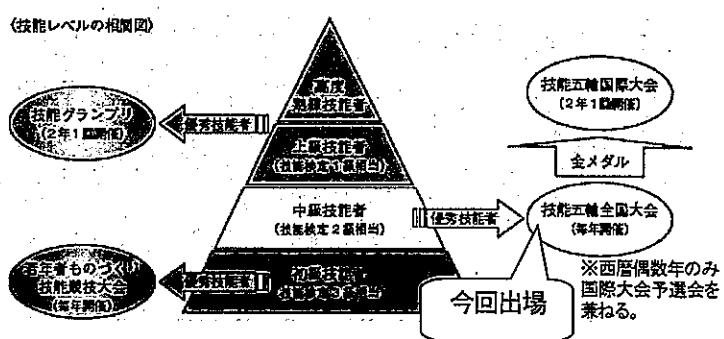
3 出発式

- (1) 日 時 平成24年10月22日(月) 午後1時から1時20分まで
- (2) 場 所 県庁第2応接室(本庁舎3階)
- (3) 出席者 選手団:選手等 県:知事ほか

4 参考

※技能五輪全国大会とは

国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能の重要性、必要性を広くアピールすることで技能尊重気運の醸成を図ることを目的に、昭和38年から毎年開催。



※これまでの本県の成績(～H23)

| 職種 | 出場選手数 (延人数) | 成 績 | | | | | | | | | | | | |
|-------|----------------|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 順位別 | | | | 年度別 | | | | | | | | |
| | | 1位 | 2位 | 3位 | 敢闘賞 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
| 建築大工 | 48名 | 1名 | 1名 | 5名 | 3名 | — | — | 敢闘賞 | 敢闘賞 | — | — | — | — | — |
| 造 園 | 6名 | 0名 | 0名 | 0名 | 1名 | — | — | — | — | 敢闘賞 | — | — | — | — |
| 日本料理 | 17名 | 0名 | 0名 | 1名 | 3名 | 3位 | — | — | — | 敢闘賞 | 敢闘賞 | — | — | 敢闘賞 |
| 他12職種 | 66名 | 1名 | 1名 | 3名 | 0名 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 合計 | 137名 | 2名 | 2名 | 9名 | 7名 | | | | | | | | | |

緊急雇用創出事業の平成24年度予備枠の執行状況について（9／28現在）

平成24年10月10日
雇用人材総室
雇用就業支援室

緊急雇用創出事業の今年度の県事業予備枠を活用して追加実施することとなった事業は、以下のとおりです。

1 平成24年度緊急雇用創出事業予備枠の執行状況（9月28日までに追加決定した事業）

（1）重点分野雇用創出事業

| 所属名 | 事業名 | 雇用創出人数 (人) | H24予算額 (千円) | 左のうち 人件費 (千円) | 事業内容 |
|--------------------|--------------------------------------------|---------------|----------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (文化観光局) まんが王国官房 | 国際まんが博 まんが 王国入国パスポート 及び有料ビザの発行 業務 | 4 | 9,792 | 4,896 | 8月4日から11月25日まで開催される国際まんが 博の入国パスポート(無料のサービスチケット)及び 有料ビザ(有料施設6施設のセット割引チケット)を 発行するため、関係機関との調整、チケット発行業務、 精算にかかる業務を委託し、国際まんが博の機 運を盛り上げる。 |
| (生活環境部) 公園自然課 | 第30回全国都市緑化 とつとりフェアPRキャラ バン隊事業 | 4 | 9,212 | 5,619 | 平成25年秋に開催する「第30回全国都市緑化 とつとりフェア」のPRキャラバン隊を結成し、主要イ ベント、大型集客施設、小学校・保育所への訪問な ど本大会の開催を県民に広く周知し、開催機運を盛 り上げる事業を委託する。 |
| 今回報告分計① | | 8 | 19,004 | 10,515 | |
| 報告済分② | | 120 | 343,884 | 253,336 | |
| 合計(=①+②) | | 128 | 362,888 | 263,851 | |

（2）地域人材育成事業 追加事業なし

（3）震災等緊急雇用対応事業 追加事業なし

（参考）

○重点分野雇用創出事業

鳥取県緊急雇用創出事業臨時特例基金（財源：国10／10）を活用した事業により、重
点分野（介護、医療、農林水産、環境・エネルギー、観光、地域社会雇用等）の一時的な雇
用機会の創出を図るもの。

○地域人材育成事業

緊急雇用創出事業のうち、一時的な雇用機会の創出を図りつつ、地域のニーズに応じた人
材育成を行うもの。

○震災等緊急雇用対応事業

緊急雇用創出事業のうち、東日本大震災により被災した失業者、もしくは平成23年3月
11日以降離職者に対する短期の雇用、就業機会の提供又は人材育成を行うもの。

アロイ工業株式会社の鳥取市・若桜町への生産拠点等の開設について

平成24年10月10日
産業振興総室
企業立地推進室

アロイ工業株式会社（本社：岡山県真庭市）が、鳥取市及び若桜町に新たな生産拠点等を開設することとなり、これを支援する鳥取県、鳥取市及び若桜町との間で企業進出に係る協定書の調印式を行います。

1 企業概要

- (1) 名 称 アロイ工業株式会社
(2) 本社所在地 岡山県真庭市中187
 本社工場、第2工場（岡山県真庭市日名100-2）
 電池工場（岡山県津山市油木下551）
(3) 代表者 代表取締役社長 下井谷 絹子
(4) 資本金 12,000千円
(5) 従業員数 33名
(6) 事業内容 機械工具製造業（超硬合金、耐摩耗工具、塑性加工用工具製造）

2 立地計画概要

立地計画①

- ア 立地場所 鳥取市河原町布袋（鳥取市布袋工業団地内）
イ 事業内容 リチウムイオン電池の製造
ウ 雇用計画 120名程度
エ 操業開始 平成25年度中

立地計画②

- ア 立地場所 八頭郡若桜町中原326（旧池田小学校跡地）
イ 事業内容 リチウムイオン電池を利用した照明装置等の製造及び人材研修・研究開発拠点
ウ 雇用計画 10名程度
エ 操業開始 平成25年1月頃

3 調印式

- (1) 日 時 平成24年10月22日（月）午後2時から午後2時50分まで
(2) 場 所 知事公邸 第一応接室
(3) 出席者 アロイ工業株式会社 会長 下井谷 良信
 鳥取県 知事 平井 伸治
 鳥取市 市長 竹内 功
 若桜町 町長 小林 昌司

コンテンツ制作関連企業（株）スター、デジタルハリウッドSTUDIO米子）の県内進出について

平成24年10月10日
産業振興総室
企業立地推進室

高級オリジナルドール（人形）の制作・販売等を行う「株式会社スター」（本社：東京都台東区）が、米子市内に企画制作・販売拠点を開設することを受け、これを支援する鳥取県との間で進出に関する協定書の調印式を行いました。

また、IT関連及びデジタルコンテンツの人材養成スクール等を運営する「デジタルハリウッド株式会社」（本社：東京都千代田区）が展開を行う、クリエイター育成ラーニングスタジオ「デジタルハリウッドSTUDIO（スタジオ）」の米子への開設が決定し、開設に係る協定書の調印式を行う予定です。

1 株式会社スター 進出計画及び調印式の概要

- (1) 名 称 デザインセレクトショップ・玩具体工房ショップ
(1階 工房部分「アトリエ37」 2階 店舗部分「ップペンハウス」)
- (2) 立地場所 米子市角盤町一丁目27番地6 (アルファビル1・2階 計138.9m²)
- (3) 事業内容
- ・高級オリジナルドールの企画制作・販売（店舗・インターネット）
 - ・玩具メーカー向け製品の企画制作
 - ・保育園、幼稚園向け玩具・人形の企画制作
- (4) 雇用計画 制作・販売スタッフ 3名程度（予定）
- (5) 開設時期 平成24年10月19日（金）
- (6) 調印式 [日 時] 平成24年10月9日（火）午前10時～10時40分
[場 所] 知事公邸 第一応接室
[出席者] 株式会社スター 代表取締役社長 大西 美奈
鳥取県知事 平井 伸治

2 デジタルハリウッドSTUDIO米子 開設計画の概要

- (1) 名 称 デジタルハリウッドSTUDIO米子

「デジタルハリウッドSTUDIO米子」は、Web・アプリ開発を志す方へ、「好きな時間に」「好きな場所で」「自分らしく」学ぶための学習環境を提供するプラットフォーム。

デジタルハリウッド株式会社と業務提携を行う有限会社クレイド（本社：米子市）が、デジタルハリウッド株式会社のクリエイター育成ノウハウ等のライセンス提供を受けて運営する。

- (2) 開設場所 米子市角盤町一丁目55番地2（中海テレビ放送センタービル2階 106.8m²）
- (3) 事業内容 デジタルハリウッド株式会社のノウハウ・メソッドによるクリエイター育成
- (4) 雇用計画 トレーナー 3名程度（予定）
- (5) 開設時期 平成24年12月（予定）
- (6) 開設コース Webデザイナー専攻（受講生は年間延べ約70人。将来的にはコース増も検討。）
- (7) 調印式 [日 時] 平成24年10月31日（水）午前10時40分～11時30分
[場 所] 知事公邸 第一応接室
[出席者] 有限会社クレイド 代表取締役社長 平尾 寛志
デジタルハリウッド株式会社 代表取締役社長兼CEO 吉賀 鉄也
鳥取県知事 平井 伸治

とっとり産業フェスティバル2012 & 鳥取環境ビジネス交流会2012の開催結果について

平成24年10月10日
産業振興総室
産学官連携室・次世代環境産業室

県内の大学等の研究成果や県内外企業の製品・技術を広く紹介し、産学官連携による研究開発及び企業の販路拡大を促進し、県内産業の活性化を図ること目的に、とっとり産業フェスティバル2012&鳥取環境ビジネス交流会2012を開催しました。

1 日 時：平成24年10月5日（金）午前10時～午後5時、6日（土）午前10時～午後4時

2 場 所：米子コンベンションセンター（米子市末広町294）

3 主 催：○とっとり産業フェスティバル2012：とっとり産業フェスティバル実行委員会

[鳥取大学、鳥取環境大学、米子工業高等専門学校、鳥取県商工会議所連合会、（地独）鳥取県産業技術センター、（公財）鳥取県産業振興機構、米子市、境港市、鳥取県ほか]

○鳥取環境ビジネス交流会2012：鳥取県

4 来場者数：1,422名（5日（金）524名、6日（土）898名）

5 プログラム

【10月5日（金）】

○開会式

○基調講演

講師：高知大学副学長 国際・地域連携センター長 受田 浩之 氏

演題：「高知県産学官連携・医農連携の挑戦～力強い食品産業の振興を目指して～」

○研究発表…大学・公設試等の研究成果156点をポスター形式で展示

○企業展示…県内外69の企業・団体が参加し、製品や技術を展示

○商談会（新規）…県外企業とフェスティバル出展企業の商談の場を設定

参加企業数：11社（所在地：東京、愛知、大阪） 商談数：35件

【10月6日（土）】

○研究発表及び企業展示…5日と同様の内容で展示

○伯耆・秋の手づくりまつり…子供向けの工作教室

6 出展企業からの意見等

○2日間、しっかりと当社製品の説明ができた。

○新製品のPRができた。

○多様な業種と一堂に展示会ができ、様々なお客様にPRできたと思う。

○金曜、土曜日開催の狙いは非常に有用だった。実際、企業の方、一般の方での受注につながる話もできた。

○販売につながる来場者がもっと多く来てほしい。

○もっと集客するアイディアが必要。

○企業同士の交流に比べて、企業と大学・公設試等との交流が不足していた。



[基調講演]



[企業展示]

7 商談相手企業からの意見等

○今後、工場見学をし、設備関係の仕事の相談をすることになった。

○今後、協力してビジネスを行える可能性があり、取引条件などは後ほど詰めていくことになった。

○コラボの可能性のある企業があった。

○企業展示にもう少し他業種の出展企業を希望する。

※出展企業及び商談相手企業のアンケートはとりまとめ中であり10月9日時点での主な意見